



大阪市職員（事務行政（22-25）） （大学卒程度技術・社会福祉）採用試験要綱

平成28年3月4日
大阪市人事委員会

試験の主な変更点

事務行政（22-25）について、第2次試験として実施する筆記試験を「論文（行政）」又は「択一式（法律）」の選択制とします。

大阪市が求める人材像

高い志を持ち、多様な価値観を理解し、チャレンジ精神あふれる自律的な人材

申込み受付期間	4月4日(月) 午前9時から4月22日(金) 正午まで 原則インターネット申込みです。
第1次試験日	5月29日(日)

1 試験区分、受験資格、採用予定日

試験区分		受験資格（次のA又はBのいずれかに該当する方）	
		A	B
事務行政(22-25) [大学卒程度]		平成3年4月2日から平成7年4月1日までに 生まれた方	平成7年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業した方（平成29年3月までに卒業する見込みの方を含む。）又はこれと同等の資格があると人事委員会が認める方
大学 卒 程 度	都市建設 [主に土木]	昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに 生まれた方	
	建築		
	機械		
	電気		
	化学		
	造園		
	社会福祉	昭和59年4月2日から平成7年4月1日までに 生まれた方	

- 上の表の受験資格を満たす方がこの試験を受けることができます。ただし、地方公務員法第16条各号（8ページ参照）に該当する方は受験できません。
- 合格者は、平成29年4月1日採用予定です。
- 採用予定者数については、決定次第、大阪市ホームページ上で発表する予定です。
- 次ページ以降、事務行政(22-25)を「事務行政」、大学卒程度技術を「技術」、大学卒程度社会福祉を「社会福祉」と表記します。

地方公務員法第16条（抜粋）

- 1 成年被後見人又は被保佐人[※]（[※]準禁治産者を含む。）
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（参考）

平成27年度 職員採用試験実施状況

試験区分		受験者数(名)	合格者数(名)
事務行政		774	104
技術	都市建設[主に土木]	54	13
	建築	41	15
	機械	16	6
	電気	18	6
	化学	28	3
	造園	15	5
社会福祉		166	20

この試験についての問い合わせは

大阪市人事委員会（行政委員会事務局任用調査部任用課）

〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号 市役所4階

地下鉄御堂筋線・京阪電車京阪本線
「淀屋橋」下車 ①号出口北すぐ
京阪電車中之島線「大江橋」下車 ⑥号出口東すぐ

電話番号（06）6208-8545・8546

※試験に関するお知らせをインターネットに随時掲載しますので、必ずご確認ください。

・採用試験に関する情報、合格者の受験番号などを大阪市ホームページ（職員採用情報）でご覧いただけます。

http://www.city.osaka.lg.jp/shisei_top/category/1131-0-0-0-0.html

・ツイッター（Twitter）で最新の職員採用試験情報等の発信を行います。

大阪市人事委員会公式アカウント @oc_jinjiinkai

《大阪市職員採用試験の受験申込にあたって》

大阪市職員採用試験は、皆さんの受験申込によって試験の準備が進められます。申込みをした方は受験して下さるようお願いいたします。